令和 2(2020)年度 4 月入学

産業技術大学院大学

産業技術研究科(専門職学位課程)

産業技術専攻

情報アーキテクチャコース

創造技術コース

事業設計工学コース

社会人対象特別入試

学生募集要項

第 1 期社会人対象特別入試（7/21(日)実施）

第 2 期社会人対象特別入試（9/7(土)実施）

第 3 期社会人対象特別入試（11/17(日)実施）

第 4 期社会人対象特別入試（1/19(日)実施）

第 5 期社会人対象特別入試（2/22(土)実施）

公立大学法人首都大学東京

産 業 技 術 大 学 院 大 学

―出願から入学手続までの流れ―

出願

●受験する専攻、入試の種類及び日程の決定

別紙「日程一覧」を参照。

●出願書類の準備

受験する入試の出願受付開始日をご確認ください。

入学志願票、調査票、証明書類等の準備。「6 出願書類一覧」を参照。

●出願資格の事前審査

受験する入試の提出締切日をご確認ください。

該当者について、出願資格の有無を書類により審査。

「2 出願資格」、「3 出願資格の事前審査」を参照。

●出願

受験する入試の出願締切日をご確認ください。

入学考査料の納付及び出願書類の提出。出願締切後に、本学から受験票を発送。

「4 出願期間及び出願方法」、「6 出願書類一覧」、「7 入学考査料の納付について」、「8 出願上の注意事項」を参照。

受験

●受験

試験日をご確認ください。

試験時間や試験内容、受験上の注意を確認。「9 入学者選考方法等」を参照。

●合格者発表

試験日後の最初の水曜日。

HP 及び事務室掲示板にて発表。「10 合格者発表」を参照。

入学手続

●入学手続

入学手続期間をご確認ください。

合格者あてに、本学から合格通知書及び入学手続書類を郵送。「12 入学手続」を参照。

手　続　完　了

社 会 人 対 象 特 別 入 試

1　募集人員……1
2　出願資格……1
　出願資格（1）の⑧において出願しようとする者の事前審査について……2
3　出願資格の事前審査……3
4　出願期間及び出願方法……4
5　窓口受付可能時間……4
6　出願書類一覧……5
7　入学考査料の納付について……6
8　出願上の注意事項……7
9　入学者選考方法等……7
10　合格者発表……9
11　各コースのアドミッションポリシー……9
12　入学手続……10
13　入学料……10
14　授業料……11
15　個人情報に関する取扱いについて……11
16　Ｑ ＆ Ａ……11
職務経歴書（例）……13
本学へのアクセス……14

1　募集人員

入学時期	専攻名	募集人員
令和２年４月	情報アーキテクチャコース	36 名（4 月入学を対象としたすべての入試の総数）
	創造技術専攻コース	36 名（4 月入学を対象としたすべての入試の総数）
	事業設計工学コース	18 名（4 月入学を対象としたすべての入試の総数）

※募集人員は年間で定めています。各期の入試ごとの募集定員はありません。

2　出願資格

以下の（1）～（3）のすべての要件を満たす者は出願することができます。

(1) 以下の①～⑧のいずれかに該当する者

①日本の大学を卒業した者及び入学月の前月末日までに卒業見込みの者

②学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び入学月の前月末日までに授与される見込みの者〔大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び入学月の前月末日までに授与される見込みの者〕

③外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者

④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者

⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者

⑥専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者

⑦文部科学大臣の指定した者〔（昭和 28 年文部省告示第 5 号）旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕

⑧その他本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学月の前月末日までに、22 歳に達する者（次ページを参照してください。）

(2) 志望コースのアドミッションポリシーを理解し、本学における学修と入学とを強く志望する者

本要項「11　各コースのアドミッションポリシー」を参照してください。

(3) 出願時に相応の実務経験のある者

相応の実務経験とは、試験日現在、専攻に関連する分野において 3 年以上の実務経験を有していることをいう。

産業技術大学院大学における出願資格（1）の⑧において出願しようとする者の事前審査について

1　入学資格

学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号に規定する大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達する者

2　入学資格対象者の個人の能力の個別審査の実施

該当する者に対しては、出願に先立ち、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力の有無に関する事前審査を実施する。事前審査に合格した者が入学試験に出願することができる。

3　事前審査の方法

事前審査は書類審査により実施する。

4　最終学歴以降の研究期間（専門に関する実務経験年数）等の要件

（1）修業年限 2 年の短期大学卒業者　2 年以上

（2）修業年限 3 年の短期大学卒業者　1 年以上

（3）高等専門学校の卒業者　　2 年以上

（4）修業年限が 2 年以上の専修学校の専門課程の卒業者

大学の修業年限(4 年)から専門課程を置く専修学校の修業年限を控除した期間以上

（5）外国の大学の日本校、外国人学校、専修学校（専門課程を除く）、各種学校その他国内外の教育施設の卒業又は修了者大学卒業までの最短就業年数(16 年)から最終学校卒業又は修了までの最短修業年数を控除した期間以上

（6）上記（1）から（5）までに掲げる学校の退学者

大学卒業までの最短就業年数(16 年)から当該退学した学校の退学時までの修業年数を控除した期間以上

5　事前審査書類

（1）研究期間（専門に関する実務経験年数）における研究経歴、職務経歴、職務実績等を詳細に示す書類。原則として直属の上司の推薦書などを添付すること。

（2）専攻の専門分野に関して資格を有する者については、それを証明する書類（独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験の合格証明書など専攻の専門分野に関する資格を有することを証明する書類の写しなど）。

6　事前審査基準

次の(1)及び(2)の要件を満たす者を事前審査合格者とする。

（1）上記 4 の最終学歴以降の研究期間（専門に関する実務経験年数）等の要件を満たすこと。

（2）上記 5 の事前審査書類について事前審査委員会の審議において十分な研究経歴、職務経歴、職務実績等を認められること。

以上

3　出願資格の事前審査

出願資格の要件（1）の③、④、⑤、⑧により出願しようとする者については事前に資格審査を行いますので、次の必要書類を提出してください。

(1) 必要書類

※出願資格(1)の③、④、⑤の者

・調査票（本学所定の用紙）

・出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書（日本語又は英語訳添付）

・出身大学の成績証明書（日本語又は英語訳添付）

※出願資格(1)の⑧の者の内、日本の修士又は博士の学位を持たない者

・調査票（本学所定の用紙）

・最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書（日本語又は英語訳添付）

・成績証明書[過去に大学、大学院、短期大学、専門学校及び高等専門学校の単位を修得している場合のみ提出して下さい(中退等を含む)。]

・研究期間（専門に関する実務経験年数）における研究経歴、職務経歴、職務実績等を詳細に示す書類。原則として直属の上司の推薦書などを添付してください。（職務経歴書は様式例を本要項末ページに添付しています。）

・専攻の専門分野に関して資格を有する者については、それを証明する書類（独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験の合格証明書等、資格を有することを証明する書類の写しなど。）

※出願資格(1)の⑧の内、日本の修士又は博士の学位を持つ者

修士又は博士の学位を持つ者は、出願締切日までに、修士又は博士の学位を証明できる書類(修了証明書等)と、「6 出願書類一覧」の全ての出願書類を提出してください。

(2) 提出時の注意

提 出 先：産業技術大学院大学　教務学生入試係(TEL：03-3472-7834、mail：info@aiit.ac.jp)

提出方法：窓口へ持参する場合は、必ず事前に教務学生入試係へ連絡してください。郵送の場合は、**書留速達**でお願いします。期日までに書類が揃わない場合は、お早めに相談してください。

※持参の受付や連絡が取れる時間は「5　窓口受付可能時間」を確認してください。

出願資格を満たさない場合は、受験できませんのでご注意ください。

4　出願期間及び出願方法

(1) 出願期間及び出願方法

入試種別 （実施日）	出願受付開始日	出願締切日	
		出願資格の 事前審査及び 事前協議の 書類提出締切	出願締切 (郵送必着)
第１期社会人対象特別入試 (令和元年７月 21 日(日))	令和元年 ６月 20 日(木)	令和元年 ７月８日(月)	令和元年 ７月 15 日(月)
第２期社会人対象特別入試 (令和元年９月７日(土))	令和元年 ８月１３日(火)	令和元年 ８月２６日(月)	令和元年 ９月２日(月)
第３期社会人対象特別入試 (令和元年 11 月 17 日(日))	令和元年 10 月 21 日(月)	令和元年 11 月４日(月)	令和元年 11 月 11 日(月)
第４期社会人対象特別入試 (令和２年１月 19 日(日))	令和元年 12 月 13 日(金)	令和２年 １月６日(月)	令和２年 １月 13 日(月)
第５期社会人対象特別入試 (令和２年２月 22 日(土))	令和２年 １月 20 日(月)	令和２年 ２月７日(金)	令和２年 ２月 17 日(月)

送付先：産業技術大学院大学　教務学生入試係(TEL：03-3472-7834、mail：info@aiit.ac.jp)

原則、本学所定の封筒又は角２程度の封筒に「第○期社会人対象特別入試 ○○コース 入学願書在中」と記入の上、**書留速達**で郵送してください。事務室窓口へ持参して提出する場合は、教務学生入試係まで事前に連絡してください。

(2) 受験票の送付

受理した書類を確認後、受験票を発送します。試験３日前までに受験票が届かない場合は、教務学生入試係まで連絡してください。

※持参の受付や連絡が取れる時間は「5　窓口受付可能時間」を確認してください。

5　窓口受付可能時間

教務学生入試係へお問い合わせの際は、以下の受付可能時間を確認してください。

平日	土曜日	日曜日・祝日
9：00～17：45※1	原則として受付不可 ※2	受付不可

※1　17：45 以降でも受け付けられる場合がありますので、事前にご相談ください。

※2　受け付けられる場合がありますので、事前にご相談ください。

〒１４０－００１１

東京都品川区東大井１－１０－４０　産業技術大学院大学　教務学生入試係　入試担当

TEL：03-3472-7834、mail：info@aiit.ac.jp

※上記時間での電話連絡や来学が難しい場合は、事前にメールにてご相談ください。

6　出願書類一覧

書類等		提出該当者	摘要
1	入学志願票一式	全員	本学所定の用紙（本要項に添付）※３ 写真票等は切り離さないでください。
2	調査票	全員　※1	本学所定の用紙（本要項に添付）※３
3	職務経歴書	全員　※1 ※2	様式自由（様式例を本要項末ページに添付）
4	自己推薦書	全員　※2	様式自由。A4 用紙４ページ以内
5	最終学歴の成績証明書	全員 ※1	大学、大学院、短期大学、専門学校及び高等専門学校の最終学歴の成績証明書。ただし、修士又は博士の学位及び学士の学位を取得している場合は、学士の学位を取得した大学の成績証明書も必要です。［上記の教育機関において、中退等により卒業又は修了していないが単位を修得している場合は、その成績証明書を提出して下さい。］
6	卒業（見込）証明書 大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書 短期大学長又は高等専門学校長の学位申請（予定）証明書	全員 ※1	左記の３種類のうち、該当する最終学歴の証明書を提出してください。ただし、修士又は博士の学位及び学士の学位を取得している場合は、学士の学位を取得した大学の卒業証明書も必要です。
7	入学考査料 30,000 円の「振込証明書（Ａ票）」	全員	入学考査料は「7 入学考査料の納付について」の記載に従って納付してください。「振込証明書（Ａ票）」の領収日付印を確認の上、入学志願票の所定欄に貼って提出してください。
8	受験票送付用封筒	全員	本学所定の封筒（本要項に添付）又は長３封筒に 362 円分の切手を貼り、住所・名前を記入してください。
9	住民票	外国籍の方のみ	住所が定まっていない場合はパスポートの写しを提出してください。
10	試験出願にかかる協議申出書	希望者のみ	提出日が他の書類と異なります。 「8 出願上の注意事項」(1) を確認してください。

※１　「3　出願資格の事前審査」対象者を除く全員（事前審査で提出済みの場合、再提出の必要はありません。）

※２　職務経歴書及び自己推薦書は選考書類となります。別途参考資料の添付も可能です。試験ではこの他にプレゼンテーションのためのスライドが必要となりますので、あらかじめご準備ください。詳細は「9　入学者選考方法等」をご確認ください。

※３　本学ホームページで電子ファイルを公開していますので、そちらもご活用ください。
https://aiit.ac.jp/admission/application_document.html

―― 7　入学考査料の納付について ――

入学考査料は、

・**金融機関の窓口**（本要項添付の振込依頼書を使用）

・**Ｅ－支払いサービスを使用し、指定されたコンビニエンスストア、クレジットカード等**（別紙「産業技術大学院大学(国内からの出願) 検定料払込方法」・「産業技術大学院大学(国外からの出願) 検定料払込方法」・「Advanced Institute of Industrial Technology」を参照してください。）

から納付してください。（振込手数料がかかりますのでご注意ください。その際の振込手数料は出願者の負担となります。）

(1) 金融機関での振込の場合は「振込証明書（Ａ票）」、Ｅ－支払いサービスを使用して納付した場合は「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納明細書」を、紛失しないように注意してください。出願の際に必要です。なお、金融機関の領収日付印がないものは無効になります。

(2) 郵便普通為替証書及び現金を出願書類に同封し、納付することはできません。

(3) 下記災害によって被害を受けた場合、入学考査料を全額免除する制度がありますので、**考査料の振込前**に教務学生入試係へご相談ください。

・平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災　・平成 28 年 4 月に発生した熊本地震

・平成 29 年 7 月に発生した九州北部豪雨　・平成 30 年 7 月に発生した豪雨

・平成 30 年 9 月に発生した北海道胆振東部地震

(4) 出願受理後の入学考査料は理由を問わず返還しませんので、出願について十分に検討した上で納付してください。

※入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を二重に納付した場合等は、入学考査料の返還申請ができます。申請する場合は、教務学生入試係までメールで連絡してください。申請に必要な手続きをご案内します。（mail：info@aiit.ac.jp）

※申請には入学考査料納付の際の「振込証明書（Ａ票）」又は「入学検定料・選考料取扱書」の「収納明細書」が必要です。紛失しないように注意してください。

※Ｅ－支払いサービスを使用して納付した場合は、決済から 1 か月～3 か月の間のみ返金が可能です。お早めにご連絡ください。また返金の際に手数料が発生しますので、ご注意ください。

※返還は納付した年度内のみ対応可能です。お早めに連絡してください。

※振込依頼書を使用し金融機関の窓口で支払う際の注意点

(1) 振込依頼書の氏名等の欄をすべて記入し、切り離さず金融機関の窓口に現金を添えて提出してください。

(2) みずほ銀行の本店・支店で振込む場合、振込手数料は不要です。みずほ銀行以外では振込手数料が必要となります。その際の振込手数料は出願者の負担となります。

(3) ATM（現金自動預け払い機）、郵便局（ゆうちょ銀行）、外国銀行及びネットバンクでは使用できません。

8　出願上の注意事項

(1) 身体の障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、出願資格の事前審査書類の提出期限までに事前協議に必要な「試験出願にかかる協議申出書」を教務学生入試係に提出してください。

(2) 受理した書類及び納入された入学考査料は返還することができません。

(3) 出願手続き又は受験中に不正行為のあった者は、受験又は入学の許可を取り消します。

(4) 出願書類は不備がないよう確認し、出願期間内に提出してください。やむを得ない事情があり書類が揃わない場合は、お早めに教務学生入試係へ相談してください。
※連絡が取れる時間は「5　窓口受付可能時間」を確認してください。

9　入学者選考方法等

(1) 選考方法

出願時に提出された書類及びプレゼンテーション試験により選考を行います。自己推薦書には、志望動機、得意分野、誇れる業績など、大学に対してアピールしたい内容を自由に記述してください。必要に応じて参考資料を添付することも可能です。なお、志望専攻のアドミッションポリシーを満たしていないと判断された者は不合格となる場合がありますので、志望コースのアドミッションポリシーを十分に理解した上で提出書類を作成してください。

コース	試験内容	試験時間
情報アーキテクチャ	プレゼンテーション試験 ※1	受験票に記載された時間
創造技術	プレゼンテーション試験 ※2	受験票に記載された時間
事業設計工学	プレゼンテーション試験 ※3	受験票に記載された時間

※1　別紙　情報アーキテクチャコース　社会人対象特別入試「プレゼンテーション試験要領」を参照。

※2　別紙　創造技術コース　社会人対象特別入試「プレゼンテーション試験要領」を参照。

※3　別紙　事業設計工学コース　社会人対象特別入試「プレゼンテーション試験要領」を参照。

(2)第二志望制度

本学入学試験では、「第二志望制度」を設けており、下記の表の通り、第二志望のコースを選択することができます。

		第二志望コース		
		情報アーキテクチャ	創造技術	事業設計工学
第一志望コース	情報アーキテクチャ		×※	○
	創造技術	×※		○
	事業設計工学	○	○	

※情報アーキテクチャコースと創造技術コースの組み合わせで第一志望と第二志望に選択することはできません。このような選択をした場合、第二志望は無効になります。

志願票・調査票・協議申出書に、志望記入欄がありますので、こちらの制度を利用する方は第一志望と第二志望を記入してください。第二志望での入学を希望しない方は記入しないでください。

第一志望の合格基準に満たなかった場合、第二志望での合格判定を行います。

合格判定の際は、第一志望での受験者が優先され、定員に空きがある場合に第二志望での受験者より合格者を選出します。

(3) 試験会場

産業技術大学院大学（品川シーサイドキャンパス）

所在地　東京都品川区東大井 1-10-40　　TEL：03-3472-7834

(4) 受験にあたっての注意事項

受験の際は、必ず受験票を持参してください。

試験当日は、受験票に記載された試験開始時間の 30 分前までに所定の試験会場控室へ入室してください。

不正があった場合は、厳正に対処します。

※遅刻について

試験開始後３分以上遅刻した場合は受験することができません。

なお、試験当日に交通機関の事故又は災害等が発生した場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。

10　合格者発表

試験日後の最初の水曜日に、本学事務室前の掲示により合格者の発表を行います。同日・同時刻に、ホームページ上でも確認できます。

※合格者発表ページの URL は受験者に別途送付します。

※合否について電話、郵便、電子メール等での問合せにはお答えできません。

合格者へは、産業技術大学院大学から郵送で入学手続書類一式を送付します。

なお、入学手続書類が合格発表日から 6 日以上経っても届かない場合は、教務学生入試係まで連絡してください。

※連絡が取れる時間は「5　窓口受付可能時間」を確認してください。

11　各専攻のアドミッションポリシー

コース名	アドミッションポリシー
情報アーキテクチャコース	情報アーキテクチャコースは、本学の理念に定める人材を育成するため、当コースが定める専門職学位課程のディプロマポリシーとカリキュラムポリシー※を理解し、 1.　大学で学んだ知識と、社会人としての経験を論理的・体系的に整理する能力があり、これらの知識と経験を基礎として、さらに発展的に学ぶ意欲を持つ人 2.　最新の情報技術の動向を把握して、イノベーションや新しいビジネスによって社会貢献や社会改革をしたいという志を持つ人 3.　当コースの教育システムを理解し、効率的に学ぶ計画性があり、プロジェクト演習等を通じて協調性とリーダシップを発揮できる人 を受け入れます。 このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。
創造技術専攻コース	創造技術コースは、本学の理念に定める人材を育成するため、当コースが定める専門職学位課程のディプロマポリシーとカリキュラムポリシー※を理解し、 1.　豊かな感性と体系的、論理的、計画的に思考する力、さらに優れたコミュニケーション力を有し、あわせて目的達成のために努力を惜しまない人 2.　本学の教育内容を理解する基本的知識を有するとともに、地域やグローバル社会の課題を理解し、その解決に取り組む意欲のある人 3.　ものづくりへの深い関心と旺盛な知的好奇心を持ち、環境に配慮し新たな創造に果敢に挑戦できる人 を受け入れます。 このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

事業設計工学コース	事業設計工学コースは、本学の理念に定める人材を育成するため、当コースが定める専門職学位課程のディプロマポリシーとカリキュラムポリシー※を理解し、 1. 豊かな感性と体系的、論理的、計画的に思考する力、さらに優れたコミュニケーション力を有し、あわせて目的達成のために努力を惜しまない人 2. 本学の教育内容を理解する基本的知識を有するとともに、地域やグローバル社会の課題を理解し、その解決に取り組む意欲のある人 3. 事業イノベーションへの深い関心と旺盛な知的好奇心を持ち、環境に配慮し新たな創造に果敢に挑戦できる人 4. 情報アーキテクチャコースあるいは創造技術コース修了後に高度な情報技術、デザインエンジニアリングを活用して事業イノベーションに取り組みたい人 を受け入れます。 このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

※　ディプロマポリシーとカリキュラムポリシーは、本学ＨＰ（以下ＵＲＬ）をご参照ください。
https://aiit.ac.jp/about/mission.html

12　入学手続

別紙「日程一覧」をご覧ください。

入学手続期間内に入学手続書類を提出しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続書類は、入学手続期間内に郵送してください。

なお、入学手続についての詳細は、合格通知書に同封する「入学手続案内」で確認してください。

入学手続書類の受理の連絡は、メールにて行います。

13　入学料

(1) 入学料

東京都の住民　　141,000 円

その他の者　　282,000 円

入学手続完了後は、入学料は返還しません。

(2) 「東京都の住民」の認定

「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が、入学日の 1 年前から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。その認定は、本人が都内に在住の場合は本人の住民票、その他の場合は都内に在住する親族等の住民票及び本人との親族関係を明らかにする戸籍抄本等の書類提出により行います。

(3) 「東京都の住民」としての認定手続について

該当する方は、本学が指定する書類（住民票記載事項証明書等）を提出してください。詳細は、

合格通知書に同封する「入学手続案内」で確認してください。また、入学料については、減額・免除の制度があります。

14　授業料

年額 520,800 円

授業料の改定があった場合には、改定後の授業料が適用されます。授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の 1/2 を納付していただくことになります。また、授業料については、減額・免除・分納の制度があります。

15　個人情報に関する取扱いについて

産業技術大学院大学の入学選考におけるプライバシーポリシー

(1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選考（出願処理、選考実施及び合格発表）及び入学手続きを行うために使用します。また、入学者選考に用いた試験成績は、今後の入学者選考方法の検討資料の作成等に使用することがあります。なお、入学者に関する情報は①教務関係、②学生支援関係、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

(2) 上記業務において、本学より業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じたうえで、その全部又は一部を使用することがあります。

(3) 収集しました個人情報については、産業技術大学院大学が厳重に管理し、漏洩、不正流用、改ざん等の防止に適切な対策を講じます。

16　Q & A

―入試について―

Q　海外の大学を卒業した場合、受験資格はありますか。

A　外国において学校教育における 16 年の課程を修了した方は出願することができます。ただし、本学が行う出願資格の事前審査を受ける必要があります。詳しくは本要項「2　出願資格」と「3　出願資格の事前審査」を確認してください。

Q　入学料に関する都民認定について教えて下さい。

A　「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日の 1 年前から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。都民認定に必要な書類等につきましては、本要項「13　入学料」を確認してください。

Q　専門実践教育訓練給付金の申請の仕方を教えてください。

A　原則、本人の住所を管轄するハローワークで申請を行ってください。申請の手続き、提出書類等については、同封の「専門実践教育訓練の給付金のご案内」をご覧ください。

Q　長期履修制度を利用する場合、専門実践教育訓練給付金の申請はできますか。

A　できません。専門実践教育訓練給付金の申請ができるのは、2 年間で修了する場合に限ります。

―その他―

Q　文系の学部出身ですが、講義についていくのは難しいですか。

A　本学には、職業、年齢、国籍等の異なる多様な学生が在籍しています。個別の事例につきましては、説明会でご相談下さい。

職務経歴書（例）

令和○○年○○月○○日現在
氏名：○○　○○　㊞

■職務経歴

○年○月　　○○○○○○○○○株式会社入社
　　○○○○部に配属

○年○月　　○○○○部に所属
　　現在に至る

■業務内容

会社名	期間	内容	役割

■取得資格等

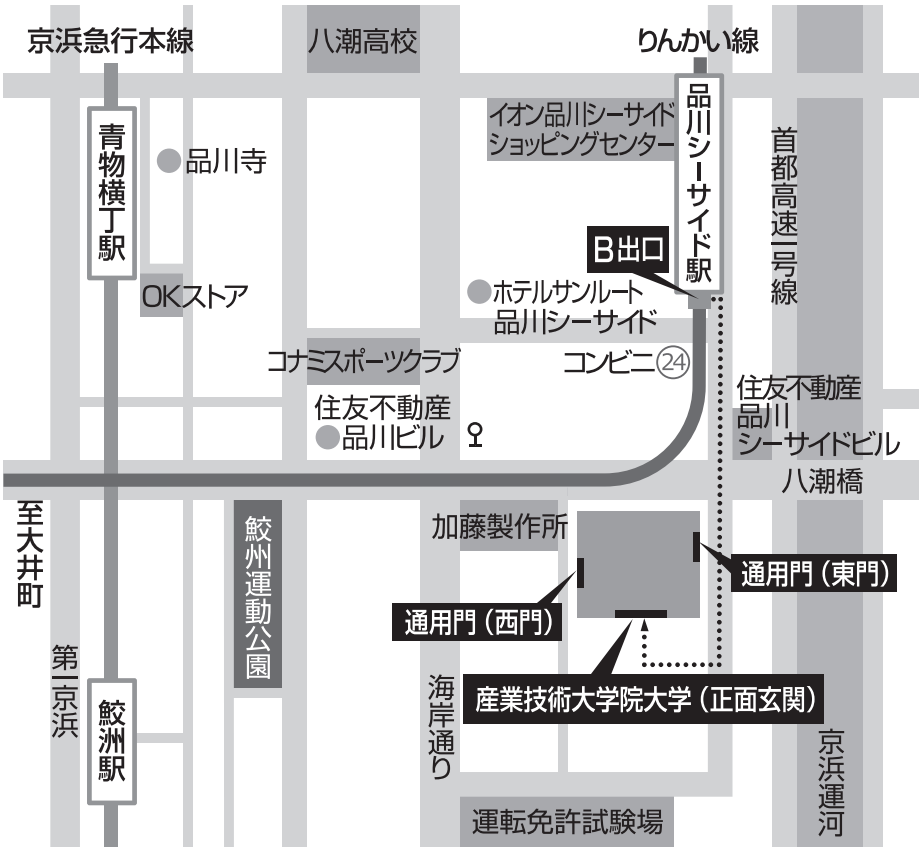
○年○月　　○○○○スペシャリスト
○年○月　　○○○○技術者

■得意分野／スキル

・　○○○の設計
・　○○○業務知識
・　○○○○○

（１枚に収まらない場合は、別紙を添付してください。）

本学へのアクセス



●アクセス

りんかい線「品川シーサイド駅」Ｂ出口	徒歩３分
京浜急行線「鮫洲駅」	徒歩９分
京浜急行線「青物横丁駅」	徒歩10分
JR京浜東北・根岸線「大井町駅」	徒歩18分
都営バス「都立産業技術高専品川キャンパス前」	徒歩２分
品川駅港南口⇔品川駅港南口《循環》	[品91系統]
目　黒　駅　前⇔大井競馬場前	[品93系統]
大井町駅東口⇔大井町駅東口《循環》	[井92系統]

ADVANCED INSTITUTE OF
INDUSTRIAL TECHNOLOGY

令和 2(2020)年度 4 月入学　学生募集要項

令和元年 5 月発行
編集・発行　　産業技術大学院大学　入試委員会
〒140-0011　東京都品川区東大井 1-10-40
電話　　03-3472-7834（直通）
FAX　　03-4372-2790
E-mail　info@aiit.ac.jp
Web　　https://aiit.ac.jp/